

# 入試分析 数学

## 【主な特徴】

計算などの基本問題は素早く正確な処理が必要。難易度が高い応用問題も多く出題されたが、解法の暗記では解けないので、柔軟な発想や的確な情報処理を行える能力を鍛えておく必要がある。

## 【出題形式】

### 問1：計算問題(5問)

例年通りの出題内容。基本的な計算問題ばかりなので **ここは満点が絶対条件**。

### 問2：小問集合(計算・文章題・図形など6問)

これも例年通り、計算系を中心に基本的な問題ばかりなので **満点を目指したい**。

### 問3：応用問題(証明, 資料の活用, 方程式の利用, 平面図形など7問)

(ア)の証明, (エ)の平面図形以外は難問だったり思考の手順が多かったため、**解きにくそうな問題は後回しで解ける問題から手を付けることが大切**。(イ)の箱ひげ図の比較や(ウ)の方程式の利用は時間もかかり、かなり解きにくい。

### 問4：関数(3問)

(ア)(イ)は例年通りの基本的な問題なので、**素早く確実に解答したい**。一方、(ウ)の面積の問題は今年も **関数の知識や解法の技術だけではなく図形の知識も必要であり、解答までの手順も多いため難易度は高い**。

### 問5：確率(2問)

例年よりは平易なルールであるが、80gのおもりの行方を **丁寧に確認する必要があり、時間がかかる**。

### 問6：空間図形(2問)

(ア)は例年通り基本的な問題である。(イ)の難易度はそこまで高くはないが、断面で解くのか体積で解くのかという **解法の方針が決定できるかどうか**、また決定した方針で進むのに **必要な数値を計算できる技術があるかどうか**がポイントである。

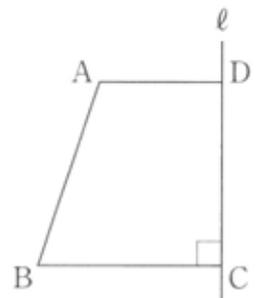
## ★入試問題に挑戦★

中1・中2でも解ける問題を集めてみました

問1 (ア)  $-4 + (-11)$  (イ)  $\frac{1}{6} - \frac{4}{7}$  (ウ)  $36a^2b^2 \times 6b \div 8a$  (エ)  $\frac{2x+y}{3} - \frac{x-3y}{5}$

問2 (エ) ある工場で生産している製品Aについて、今週と先週に生産した個数を比べると、今週は先週より1割増え、今週と先週に生産した個数をあわせると567個だった。このとき、この工場に今週に生産した製品Aの個数を求めなさい。

(カ) 右の図において、四角形ABCDはAD//BC,  $\angle BCD=90^\circ$ の台形であり、2点C, Dは直線l上の点である。AD=2cm, BC=CD=3cmのとき、この台形を、直線lを軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。



## 【入試に向けて】

- ・中1～3の学習内容において教科書レベルの例題や練習問題が確実に解ければ50点は超える！
- ・20点分ぐらいは超難問。配点も高いので出来れば解きたいが、高い技術や思考力が必要！
- ・残りの30点分ぐらいはそこまで高い思考力を必要としないが、解答までの手順が多かったり、数値が計算しにくいので、他県の入試問題や私立の入試問題等でそのような問題に慣れておこう！